

第 160 回 日本循環器学会東北地方会

プログラム

会 期：平成 27 年 6 月 6 日（土）午前 8 時 25 分より

会 場：盛岡地域交流センター「マリオス」18F

盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号

TEL 019 (621) 5000

第 1 会場：183～185 会議室

第 2 会場：180・181 会議室

第 3 会場：188 会議室

第 4 会場：187 会議室

会長 伊 藤 宏

事務局：秋田大学大学院医学系研究科

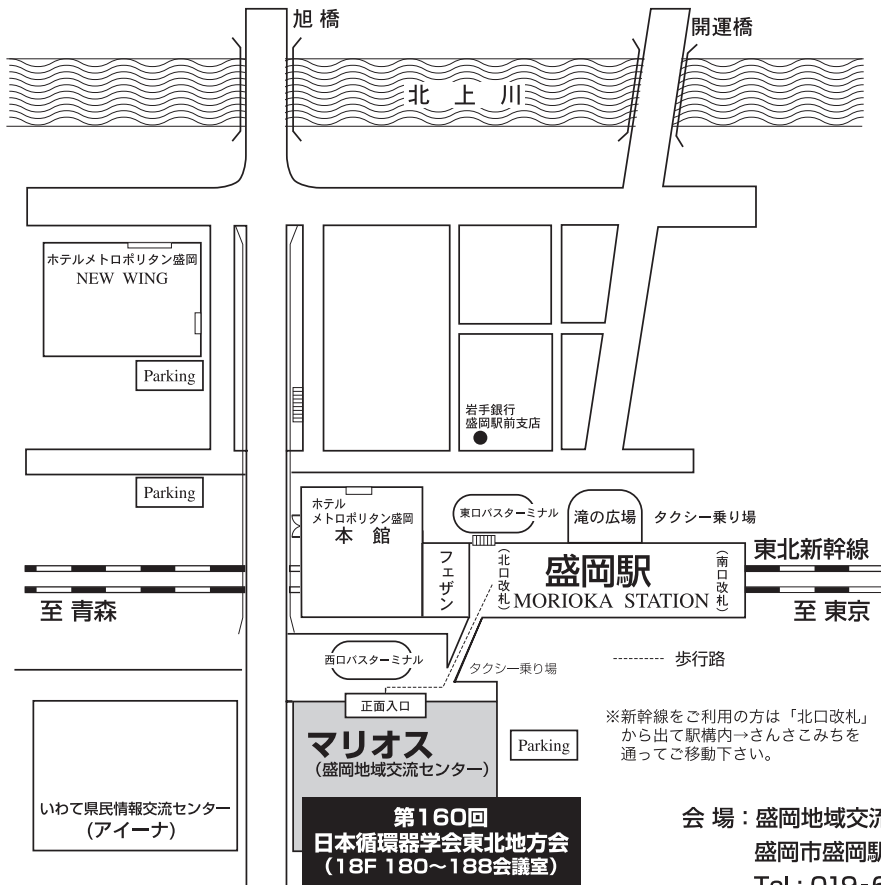
循環器内科学・呼吸器内科学講座

秋田県秋田市本道 1-1-1

TEL 018 (884) 6110

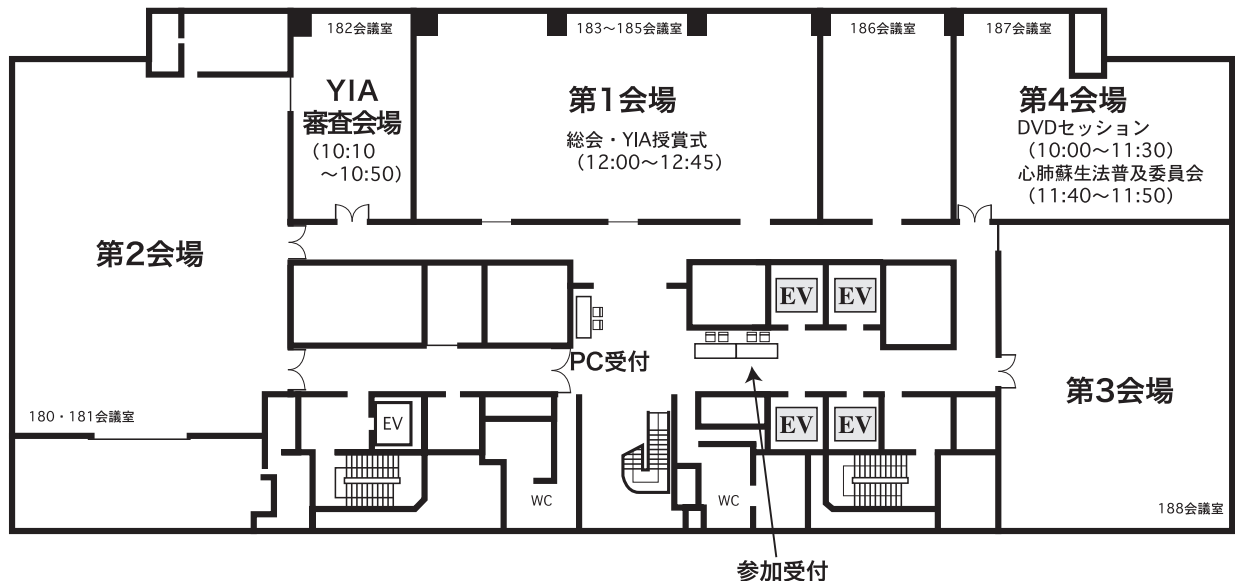
- 当日受付にて参加費のお支払いをお願いいたします。
（医師 / その他 3,000 円、コメディカル 1,000 円、学生・初期研修医 無料）
- 一般演題：発表時間は 5 分（予鈴 4 分）、追加討論 2 分、YIA の発表時間は 7 分（予鈴 6 分）、追加討論 3 分とします。時間厳守をお願いします。
 - ・コンピュータープレゼンテーションによる発表のみとします。
 - ・Windows 版 Power Point 2007、2010、2013 で作成して下さい。
 - ・動画は使用できません。
 - ・Macintosh 及び持込 PC での発表はできません。
 - ・**発表 30 分前までに**、作成したデータを USB メモリーに入れて PC 受付にお持ち下さい。
 - ・データのファイル名には演題番号（半角）に続けて発表者の氏名（漢字）を必ず付けて下さい（例：10 秋田太郎 .ppt）。
 - ・不測の事態に備えて必ずバックアップデータをお持ち下さい。
- 本会場内に託児施設を設置いたします。ご希望の方は東北支部 HP をご参照の上、5 月 29 日（金）までにお申し込みください。
- 学術集会（5 単位）、教育セッション（3 単位）とします。
- DVD セッション「医療安全・医療倫理に関する講演会」を 187 会議室で行います。
専門医認定更新に必修の 2 単位が取得できます。（P18 参照）
追記：学会案内状・プログラムは、原則として日本循環器学会会費納入者に限り発送いたします。

■会場案内図



会場：盛岡地域交流センター マリオス18階(会議室)
 盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号
 Tel : 019-621-5000
 URL <http://www.malios.co.jp/>

■マリオス18F平面図



プログラム（敬称略）

	第1会場 (183~185会議室)	第2会場 (180・181会議室)	第3会場 (188会議室)	第4会場 (187会議室)	(182会議室)
8:00	8:00 受付開始				
8:30	8:25~8:30 開会挨拶 会長:伊藤 宏 (秋田大学)				
9:00	8:30~9:20 YIA 症例発表部門 座長:伊藤 宏 (秋田大学)		8:30~9:05 感染性心内膜炎1・心臓腫瘍 座長:田代 敦 (岩手医科大学)		
	9:20~10:00 YIA 研究発表部門 座長:伊藤 宏 (秋田大学)	9:00~9:35 心筋疾患1 座長:伊藤智範 (岩手医科大学)	9:05~9:47 感染性心内膜炎2・その他 座長:飯野貴子 (秋田大学)	9:00~9:49 外科、Structural Heart Disease 座長:角浜孝行 (秋田大学)	
10:00	10:05~10:33 肺高血圧・末梢血管 座長:杉村宏一郎 (東北大学)	9:35~10:03 心筋疾患2 座長:高橋 潤 (東北大学)	9:52~10:27 不整脈1 座長:佐々木真吾 (弘前大学)		
11:00		10:08~10:43 虚血性心疾患1 座長:宮本卓也 (山形大学)	10:27~11:09 不整脈2 座長:鈴木 均 (福島県立医科大学)	10:00~11:30 DVDセッション 「医療安全・医療倫理 に関する講演会」	10:10~10:50 YIA審査会 集計(10:10~10:30) 審査会(10:30~10:50)
		10:43~11:11 虚血性心疾患2 座長:富岡智子 (みやぎ県南中核病院)	11:09~11:44 不整脈3 座長:武田寛人 (太田西ノ内病院)		
12:00	12:00~12:45 総会・YIA受賞式			11:40~11:50 心肺蘇生法普及委員会	
13:00		12:50~13:50 教育セッション1 ランチョンセミナー1 大手信之 名古屋市立大学 循環器内科 座長:久保田 功 (山形大学)	12:50~13:50 教育セッション2 ランチョンセミナー2 冨田 浩 福井大学 循環器内科 座長:竹石恭知 (福島県立医科大学)		
14:00	13:55~14:55 教育セッション3 特別講演 久場敬司 秋田大学 分子機能学・代謝機能学 座長:伊藤 宏 (秋田大学)				

YIA 症例発表部門 (第 1 会場 183 ~ 185 会議室) 8:30 ~ 9:20

座長 伊藤 宏

1. 左心耳内巨大血栓を合併した劇症型心筋炎の一例
弘前大学医学部附属病院 循環器・腎臓内科 ○成田 憲紀、澁谷 修司、西崎 史恵
泉山 圭、横山 公章、山田 雅大
阿部 直樹、富田 泰史、樋熊 拓未
長内 智宏、奥村 謙
2. 嚴重な循環管理が奏功した左室流出路狭窄を伴うたこつぼ心筋症の一例
山形大学医学部附属病院 第一内科 ○山浦 玄斎、有本 貴範、熊谷 遊
橋本 直明、安藤 薫、和根崎真大
大瀧陽一郎、舟山 哲、岩山 忠輝
西山 悟史、高橋 大、穴戸 哲郎
宮本 卓也、渡邊 哲、久保田 功
3. 左室原発巨大内膜肉腫に対して集学的治療を行い長期生存をえた一例
秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学 ○細谷 知樹、飯野 健二、新保 麻衣
真壁 伸、小山 崇、渡邊 博之
伊藤 宏
市立横手病院 循環器内科 和泉千香子
4. イマチニブ投与により長期生存が得られた肺静脈閉塞性疾患の一例
東北大学 循環器内科学 ○佐藤 遥、三浦 正暢、杉村宏一郎
青木 竜男、建部 俊介、山本 沙織
矢尾板信裕、佐藤 公雄、下川 宏明
5. 経静脈的心房腫瘍生検によって確定診断をつけることができた血管肉腫の一例
福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○肱岡奈保子、中里 和彦、野寺 穰
上岡 正志、小林 淳、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

YIA 研究発表部門 (第 1 会場 183 ~ 185 会議室) 9:20 ~ 10:00

座長 伊藤 宏

6. 慢性腎臓病合併心不全患者の予後における低カルシウム血症の影響

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○三浦 俊輔、滝口 舞、清水 竹史
大和田卓史、山内 宏之、中村 裕一
阿部 諭史、鈴木 聡、及川 雅啓
八巻 尚洋、杉本 浩一、国井 浩行
中里 和彦、鈴木 均、斎藤 修一
竹石 恭知
福島県立医科大学 心臓病先進治療学講座 義久 精臣

7. 地域一般住民を対象とした大動脈弁石灰化の頻度と関連因子の検討ー岩木健康増進プロジェクトからの報告ー

弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座 ○西崎 公貴、山田 雅大、富田 泰史
藤井 裕子、金城 貴彦、丹野 倫宏
村上 和男、西崎 史恵、奥村 謙
弘前大学大学院医学研究科 臨床検査医学講座 萱場 広之
弘前大学大学院医学研究科 社会医学講座 中路 重之

8. Sokolow-Lyon 電位の変動は心不全患者の予後を予測する

山形大学医学部 内科学第一講座 ○木下 大資、穴戸 哲郎、渡邊 哲
高橋 徹也、横山 美雪、成味 太郎
門脇 心平、本多 勇希、久保田 功

9. 心臓病患者における東日本大震災後の心的外傷後ストレス障害の経時変化と予後に及ぼす影響の検討

東北大学 循環器内科学 ○小野瀬剛生、坂田 泰彦、後岡広太郎
三浦 正暢、但木壮一郎、牛込 亮一
山内 毅、佐藤謙二郎、辻 薫菜子
阿部 瑠璃、高橋 潤、下川 宏明
東北大学 循環器 EBM 開発学 宮田 敏

第1会場（183～185会議室）

肺高血圧・末梢血管（10：05～10：33）

座長 杉村宏一郎

10. ポセタンが繰り返す失神に対して著効した慢性腎不全を合併する肺動脈性肺高血圧症の1例
福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○一條 靖洋、小林 淳、野寺 穰
上岡 正志、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知
福島県立医科大学会津医療センター 循環器内科 玉川 和亮
11. 悪性高血圧に血栓性微小血管障害症を合併した一例
山形県立中央病院 循環器内科 ○志鎌 拓、菊地 翼、渡部 賢
大道寺飛雄馬、加藤 重彦、高橋 克明
玉田 芳明、福井 昭男、矢作 友保
松井 幹之、後藤 敏和
12. 大動脈炎症候群患者における稀な頸動脈狭窄形態
秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学 ○佐藤 和奏、渡邊 博之、伊藤 宏
13. 慢性血栓性肺高血圧患者において経皮的肺動脈拡張術は血行動態に加えて酸素化も改善させる
東北大学 循環器内科学 ○青木 竜男、杉村宏一郎、三浦 正暢
建部 俊介、矢尾板信裕、佐藤 遥
佐藤 公雄、下川 宏明

第2会場(180・181会議室)

心筋疾患1(9:00~9:35)

座長 伊藤 智範

14. たこつぼ型心筋症様の収縮障害を来した褐色細胞腫の一例
東北大学病院 卒後研修センター ○古知龍三郎
東北大学 循環器内科学 青木 竜男、杉村宏一郎、建部 俊介
三浦 正暢、矢尾板信裕、佐藤 遥
高橋 潤、松本 泰治、羽尾 清貴
佐藤 公雄、下川 宏明
15. 一過性の左上肢脱力発作を合併したたこつぼ心筋症の1例
福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 ○赤間 浄、坂本 信雄、君島 勇輔
金城 貴士、杉本 浩一、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知
16. 誘引なく再発したたこつぼ型心筋症の一例
山形県立中央病院 循環器内科 ○渡部 賢、菊地 翼、大道寺飛雄馬
加藤 重彦、高橋 克明、玉田 芳明
福井 昭男、矢作 友保、松井 幹之
後藤 敏和
17. 閉塞性肥大型心筋症にたこつぼ型心筋症を併発した肺移植症例
東北大学 循環器内科学 ○西宮 健介、羽尾 清貴、圓谷 隆治
松本 泰治、高橋 潤、伊藤 健太
下川 宏明
東北大学 呼吸器外科学 渡邊 龍秋、星川 康、岡田 克典
18. 回復期にサイトメガロウイルス感染症を呈した劇症型心筋炎の一例
福島県立医科大学 循環器・血液内科 ○安藤 卓也、八巻 尚洋、佐藤 彰彦
鈴木 聡、及川 雅啓、杉本 浩一
国井 浩行、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

第2会場(180・181会議室)

心筋疾患2(9:35~10:03)

座長 高橋 潤

19. 心サルコイドーシスの診断・治療方針の決定に心臓PET/MRIが有効と考えられた一例
一般財団太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器内科 ○和田 健斗、新妻 健夫、小松 宣夫
遠藤 教子、石田 悟朗、金澤 晃子
渡邊 俊介、神 雄一朗、武田 寛人
福島県立医科大学 循環器・血液内科 八巻 尚洋、竹石 恭知
ふくしま国際医療科学センター 伊藤 浩、穴戸 文男、竹之下誠一
20. 心室細動から蘇生された多発性左心室瘤の一例
秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学 ○佐藤 輝紀、新保 麻衣、阿部 起実
小山 崇、渡邊 博之、伊藤 宏
21. 当院における周産期心筋症の2症例
石巻赤十字病院 循環器内科 ○土屋 隼人、小山 容、長谷川寛真
玉淵 智昭、祐川 博康
22. Electrical Stormに、ステロイドが奏効したSLE関連心膜心筋炎の一例
太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器センター ○神 雄一朗、武田 寛人、渡邊 俊介
金澤 晃子、石田 悟朗、遠藤 教子
新妻 健夫、小松 宣夫
福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座 竹石 恭知

第2会場(180・181会議室)

虚血性心疾患1(10:08~10:43)

座長 宮本 卓也

23. 左前下行枝の高度狭窄を有する狭小血管病変に対して二次的血行再建が有用であった急性冠症候群の一例

山形大学 第一内科 ○橋本 直明、宮本 卓也、佐々木真太郎
西山 悟史、有本 貴範、高橋 大
穴戸 哲郎、渡邊 哲、久保田 功

24. 蘇生直後の心電図でST変化を全く認めなかった高位側壁枝急性閉塞と異型狭心症を合併した心肺停止蘇生後例

仙台市立病院 循環器内科 ○山科 順裕、八木 哲夫、石田 明彦
三引 義明、佐藤 弘和、中川 孝
佐藤 英二、小松 寿里、佐藤 舞
鈴木 啓資

25. 冠動脈解離による急性心筋梗塞を2度起こした50代女性の一例

寿泉堂総合病院 循環器内科 ○鈴木 智人、水上 浩行、出町 順
金澤 正晴

26. 当院でのDoor to balloon time短縮の試み

岩手県立二戸病院 ○小田 英人、酒井 敏彰、田淵 剛
西山 理

27. 過去に留置されたステントより遠位にある病変へのステントの持ち運びにGuidezillaが有用であった一例

仙台厚生病院 循環器科 ○伊澤 毅、堀江 和紀、富樫 大輔
遠田 佑介、土岐 祐介、石井 和典
伊藤 真輝、田中綾紀子、南條 光晴
宮坂 政紀、桑原 謙典、箆井 宣任
松本 崇、多田 憲生、桜井 美恵
本多 卓、滝澤 要、大友 達志
井上 直人、目黒泰一郎

第2会場（180・181会議室）

虚血性心疾患2（10：43～11：11）

座長 富岡 智子

28. 心筋梗塞急性期患者における不穏
仙台市医療センター仙台オープン病院 循環器内科 ○浪打 成人、瀧井 暢、佐治 賢哉
杉江 正、加藤 敦
29. 3枝病変に対するPCI周術期に遷延性意識障害を来した1例
岩手県立中央病院 循環器内科 ○長田 佳整、高橋 徹、門間 雄斗
梶谷 翔子、神津 克也、池田 尚平
野田 一樹、中嶋 壮太、遠藤 秀晃
中村 明浩、野崎 英二
30. 乳酸アシドーシスを合併した非ST上昇型心筋梗塞の一例
東北大学 循環器内科学 ○圓谷 隆治、高橋 潤、西宮 健介
羽尾 清貴、松本 泰治、伊藤 健太
下川 宏明
31. 頭部外傷後の抗凝固療法中断により全身性塞栓症を発症した心房細動の一例
東北大学病院 高度救命救急センター ○田中 健子、浅沼敬一郎、久志本成樹
東北大学 循環器内科学 鈴木 秀明、中野 誠、杉村宏一郎
坂田 泰彦、下川 宏明

第3会場（188会議室）

感染性心内膜炎1・心臓腫瘍（8：30～9：05）

座長 田代 敦

32. 臍管内乳頭粘液性腫瘍からの転移と考えられた心臓腫瘍の一例

岩手県立中央病院 循環器科 ○門間 雄斗、中村 明浩、野崎 英二
高橋 徹、遠藤 秀晃、中嶋 壮太
野田 一樹、大浦 翔子、小野 貞英
神津 克也

33. Sepsis-induced encepharopathy により遷延性意識障害を呈した感染性心内膜炎の一例

東北大学病院 高度救命救急センター ○山崎 龍一、久志本成樹
東北大学 循環器内科学 鈴木 秀明、下川 宏明

34. 細菌性髄膜炎にて発症した肺炎球菌による感染性心内膜炎の1例

東北大学病院 高度救命救急センター ○伊藤ゆきの、大邊 寛幸、久志本成樹
東北大学 循環器内科学 鈴木 秀明、建部 俊介、青木 竜男
杉村宏一郎、下川 宏明

35. 頸椎化膿性脊椎炎を合併した感染性心内膜炎の高齢男性の1例

仙台市立病院 循環器内科 ○佐野 寛仁、中川 孝、小松 寿里
佐藤 英二、佐藤 弘和、山科 順裕
三引 義明、石田 明彦、八木 哲夫

36. 右心内転移を来した子宮頸部扁平上皮癌の1例

弘前大学医学部 循環器腎臓内科学講座 ○妹尾麻衣子、泉山 圭、西崎 史恵
澁谷 修司、横山 公章、山田 雅大
阿部 直樹、富田 泰史、樋熊 拓未
長内 智宏、奥村 謙

第3会場（188 会議室）

感染性心内膜炎 2・その他（9：05～9：47）

座長 飯野 貴子

37. 動脈管開存症の感染性心内膜炎に肺膿瘍を合併した一例
岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野 ○芳沢美知子、森野 禎浩
岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 田代 敦、熊谷亜希子、玉田真希子
高橋 祐司、佐藤 権裕、安孫子明彦
中村 元行
岩手医科大学 心臓血管外科 岡林 均
38. 末梢動脈閉塞、敗血症性肺塞栓症、感染性肺動脈瘤を来した感染性心内膜炎の一例
弘前大学医学部附属病院 循環腎臓内科学講座 ○成田 真人、澁谷 修司、西崎 史恵
泉山 圭、横山 公章、山田 雅大
阿部 直樹、富田 泰史、樋熊 拓未
長内 智宏、奥村 謙
39. 肺動脈弁位の感染性心内膜炎の診断に MDCT が有用であったフォロー四徴症術後の1例
青森県立中央病院循環器センター 循環器科 ○中山 遙、大和田真玄、市川 博章
横田 貴志、今田 篤、藤野 安弘
榊原記念病院 小児循環器科 上田 知実
榊原記念病院 小児循環器外科 高橋 幸宏
40. 慢性心不全におけるメタボリック症候群の意義の検討—CHART-2—研究からの報告—
東北大学 循環器内科学 ○但木壯一郎、坂田 泰彦、三浦 正暢
牛込 亮一、佐藤謙二郎、小野瀬剛生
山内 毅、辻 薫菜子、阿部 瑠璃
下川 宏明
東北大学 循環器 EBM 開発学 宮田 敏
41. パーキンソン病患者における左室収縮障害：global longitudinal strain による評価
地方独立行政法人秋田県立病院機構秋田県立脳血管研究センター 循環器内科 ○藤原理佐子
福島県立医科大学 集中治療部 高野 真澄
名古屋市立大学 心臓・腎高血圧内科 大手 信之
秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学 伊藤 宏
42. 経カテーテル的大動脈弁植込術（TAVI）における経食道心エコーでの人工弁周囲逆流の簡易的半定量評価
岩手医科大学附属病院 心血管腎内分泌内科 ○田代 敦、熊谷亜希子、中村 元行
岩手医科大学附属病院 循環器内科 芳沢美知子、阪本 亮平、白井 雄太
中島 祥文、石川 有、房崎 哲也
森野 禎浩
岩手医科大学附属病院 心臓血管外科 鎌田 武、岡林 均

第3会場（188会議室）

不整脈1（9：52～10：27）

座長 佐々木真吾

43. 僧帽弁閉鎖不全症を伴う、His側に近接した副伝導路に対して術中 cryoablation が奏功した1例
仙台循環器病センター 心臓血管外科 ○小林 慶、椎川 彰、細田 進
44. 陳旧性心筋梗塞に合併したPVCに対するアブレーションが有用だった1例
福島県立医科大学医学部 循環器・血液内科学講座 ○安齋 文弥、神山 美之、野寺 穰
上岡 正志、金城 貴士、八巻 尚洋
国井 浩行、鈴木 均、斎藤 修一
竹石 恭知
45. 鎖骨下静脈閉塞に対し、側副血行路から左室リードを追加し得た植込型除細動器移植術後拡張型心筋症の一例
岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野 ○松本 裕樹、芳沢 礼佑、高橋 完
森野 禎浩
岩手医科大学内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 小澤 真人、小松 隆、中村 元行
46. 遠隔モニタリングシステムによりICDショック作動不全を早期に診断できた拡張型心筋症の一例
東北大学 循環器内科学 ○近藤 正輝、福田 浩二、中野 誠
瀬川 将人、平野 道基、千葉 貴彦
下川 宏明
47. Anchor Sleeve 静脈側端での心房リード断線症例
東北薬科大学病院 ○山中 多間、長谷川 薫、菊田 寿
関口 祐子、住吉 剛忠、山家 実
宮下 武彦、中野 陽夫、片平 美明

第3会場（188会議室）

不整脈2（10：27～11：09）

座長 鈴木 均

48. High DFT を呈し、ICD リードの変更が有効であった Brugada 症候群の一例
東北大学 循環器内科学 ○中野 誠、福田 浩二、近藤 正輝
瀬川 将人、平野 道基、千葉 貴彦
下川 宏明
49. リスク管理における着用型自動除細動器の潜在的役割と有用性の検討
弘前大学大学院医学研究科 循環呼吸腎臓内科学講座 ○小路 祥紘、泉山 圭、澁谷 修司
伊藤 太平、佐々木憲一、木村 正臣
富田 泰史、奥村 謙
弘前大学大学院医学研究科 不整脈先進治療学講座 佐々木真吾、堀内 大輔
50. ホームモニタリングにより早期介入が可能であった Brugada 症候群の electrical storm の1例
仙台市立病院 循環器内科 ○鈴木 啓資、中川 孝、小松 寿里
佐藤 英二、佐藤 弘和、山科 順裕
三引 義明、石田 明彦、八木 哲夫
51. 減衰伝導特性を有した ATP 感受性左側後壁潜在性 WPW 症候群の1例
仙台市立病院 循環器内科 ○鈴木 啓資、佐藤 弘和、石田 明彦
三引 義明、山科 順裕、中川 孝
佐藤 英二、小松 寿里、佐藤 舞
八木 哲夫
52. 無冠尖 - 右冠尖接合部を起源とした心室性期外収縮の1例
仙台市立病院 循環器内科 ○佐藤 舞、山科 順裕、小松 寿里
佐藤 英二、中川 孝、佐藤 弘和
三引 義明、石田 明彦、八木 哲夫
53. 低容量アミオダロン内服で生じた薬剤性肺炎の2例
仙台市立病院 循環器内科 ○澁谷 悠馬、佐藤 弘和、石田 明彦
三引 義明、山科 順裕、中川 孝
佐藤 英二、小松 寿里、鈴木 啓資
佐藤 舞、八木 哲夫

第3会場（188会議室）

不整脈3（11：09～11：44）

座長 武田 寛人

54. 2年越しの治療を行った“perimitral flutter”の1例
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 ○穴戸奈美子、佐藤 雅之、永沼和香子
川村 敬一、大杉 拓、武藤 満
小野 正博
55. 右脚ブロックとの鑑別を要した偽性心室頻拍の一例
仙台医療センター 循環器内科 ○山口 展寛、藤田 央、尾上 紀子
石塚 豪、篠崎 毅
56. 心房副伝導路間ブロックを確認し得た正方向性房室回帰性頻拍の一例
仙台厚生病院心臓血管センター 循環器内科 ○箴井 宣任、富樫 大輔、遠田 佑介
土岐 祐介、石井 和典、伊藤 真輝
南條 光晴、田中綾紀子、桑原 謙典
宮坂 政紀、松本 崇、堀江 和紀
伊澤 毅、多田 憲生、櫻井 美恵
本多 卓、滝澤 要、大友 達志
井上 直人、目黒泰一郎
57. 大動脈右冠尖からの通電が有効であった右室流出路の Exit をもつ流出路起源 PVC の一例
東北大学 循環器内科学 ○千葉 貴彦、福田 浩二、中野 誠
近藤 正輝、瀬川 将人、平野 道基
下川 宏明
58. 大動脈冠尖直下にて preferential pathway が確認された頻発性心室期外収縮の1例
弘前大学大学院医学研究科 循環呼吸腎臓内科 ○米倉 学、伊藤 太平、木村 正臣
小路 祥紘、西崎 公貴、金城 貴彦
佐々木憲一、堀内 大輔、佐々木真吾
奥村 謙

第4会場（187会議室）

外科、Structural Heart Disease（9：00～9：49）

座長 角浜 孝行

59. 当院における緊急胸部大動脈ステントグラフト内挿術の治療成績
岩手県立中央病院 心臓血管外科 ○鷹谷 紘樹、小田 克彦、寺尾 尚哉
高橋 悟朗、長嶺 進
60. 当院における小切開心臓手術について
竹田総合病院 心臓血管外科 ○川島 大、齋藤 正博
上尾中央総合病院 心臓血管外科 前場 覚
61. 伸展性卵円孔開存により Platypnea-Orthodeoxia を来した胸部大動脈瘤の1例
青森県立中央病院循環器センター 循環器科 ○立田 卓登、大和田真玄、市川 博章
横田 貴志、今田 篤、藤野 安弘
青森県立中央病院循環器センター 心臓血管外科 伊藤 校輝、畠山 正治、河原井駿一
榊原記念病院 小児循環器外科 永谷 公一
62. 体外式VADから植込型VADへconversionした症例の検討
東北大学 心臓血管外科 ○片平晋太郎、秋山 正年、河津 聡
高原 真吾、渡邊 晃佑、藤原 英記
安達 理、熊谷紀一郎、川本 俊輔
齋木 佳克
東北大学 循環器内科学 杉村宏一郎、下川 宏明
63. 拡張相肥大型心筋症に対する機械的補助循環治療の治療戦略の検討
東北大学病院 心臓血管外科 ○秋山 正年、片平晋太郎、河津 聡
渡邊 晃佑、高原 真吾、藤原 英記
安達 理、熊谷紀一郎、川本 俊輔
齋木 佳克
東北大学 循環器内科学 青木 竜男、福田 浩二、高橋 潤
杉村宏一郎、下川 宏明
64. 多孔性かつ心房中隔瘤を合併した心房中隔欠損症に経カテーテル的閉鎖術で治療した1例
岩手医科大学附属病院 循環器内科 ○上田 寛修、石田 大、芳沢美知子
森野 禎浩、中村 元行
岩手医科大学附属病院 心腎内科 田代 敦
65. 当院での経カテーテル的大動脈弁留置術（TAVI）の経験
岩手医科大学 心臓血管外科学講座 ○鎌田 武、岡林 均
岩手医科大学内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野 熊谷亜希子、田代 敦、中村 元行
岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野 臼井 雄太、石川 有、阪本 亮平
房崎 哲也、森野 禎浩

DVD セッション 10:00～11:30 (第4会場:187会議室)
「医療安全・医療倫理に関する講演会」

心肺蘇生法普及委員会 11:40～11:50 (第4会場:187会議室)

YIA 審査会 10:10～10:50 (182 会議室)

総会・YIA 授賞式 12:00～12:45 (第1会場:183～185 会議室)

教育セッション1
ランチョンセミナー1 12:50～13:50 (第2会場:180～181 会議室)
座長:山形大学医学部 内科学第一講座 教授 久保田 功 先生

「HFpEF、何が解って何が解ってないのか？」

名古屋市立大学大学院 心臓・腎高血圧内科学
教授 大手 信之 先生

共催:第160回日本循環器学会東北地方会
武田薬品工業株式会社

教育セッション2
ランチョンセミナー2 12:50～13:50 (第3会場:188 会議室)
座長:福島県立医科大学医学部 循環器・血液内科学講座 教授 竹石 恭知 先生

「難治性不整脈に対するカテーテル焼灼術:現状と展望」

福井大学医学部 循環器内科学
教授 弓田 浩 先生

共催:第160回日本循環器学会東北地方会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

教育セッション3
特別講演 13:55～14:55 (第1会場:183～185 会議室)
座長:秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学 教授 伊藤 宏 先生

「アンジオテンシン変換酵素2 (ACE2) の多彩な生理機能と制御機構の解明」

秋田大学大学院 分子機能学・代謝機能学
教授 久場 敬司 先生

共催:第160回日本循環器学会東北地方会
バイエル薬品株式会社

DVDセッション 「医療安全・医療倫理に関する講演会」

専門医の認定更新に必修の「医療安全・医療倫理に関する研修」に関する2単位を取得できるDVDセッションを開催致します。

3月の日本循環器学会学術総会もしくはインターネットでも視聴できます。

詳細は以下をご覧ください。

＜必修研修と単位数＞

2009年3月20日の評議員会の審議を経て循環器専門医認定更新の際に所定の研修が必修となりました。

専門医認定更新には下記の必修研修単位を含む合計50単位が必要となります。

(1) 最新医療の知識習得に関する研修・・・30単位以上

日本循環器学会主催の学術集会・地方会（いずれも教育セッションを含む）への参加にて単位を取得してください。

該当の研修単位数・・・本会年次学術集会10単位、（学術集会時の）教育セッション5単位、各地方会5単位、（地方会時の）教育セッション3単位

(2) **医療安全・医療倫理に関する研修・・・2単位以上**

本会学術集会または本会地方会で開催の「医療安全・医療倫理に関する講演会」への参加。

あるいはインターネットでの視聴研修プログラムによる研修で単位を取得してください。

単位数・・・（上記どの方法で取得されても）2単位

※同じ研修内容を視聴された場合には重複して単位は加算されませんのでご注意ください。

お問い合わせ先：（一社）日本循環器学会 専門医制度委員会 TEL：03-5501-0863 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

一般社団法人日本循環器学会東北支部規則

(総則)

第1条 この会は一般社団法人日本循環器学会東北支部（以下「本支部」という。）と称し、一般社団法人日本循環器学会（以下「日本循環器学会」という。）の支部とする。

(事務局)

第2条 本支部の事務局は、東北大学大学院医学系研究科循環器内科学に置く。

(目的および事業)

第3条 本支部は日本循環器学会の目的達成のため次の事業を行う。

- 1) 東北支部における年2回の学術集会（地方会）の開催
- 2) 日本循環器学会本部からの委託事項の処理
- 3) 日本循環器学会国際トレーニングセンター（JCS-ITC）としての東北支部における講習会等の開催
- 4) その他目的の達成に必要な事業

(会員)

第4条 本支部の会員は、勤務先または居住地が日本循環器学会定款施行細則第16条に定める東北地区にある日本循環器学会の会員とする。

2. 本支部に名誉支部員・名誉特別会員を置く。

- 1) 名誉支部員は年齢65歳以上の会員で、支部評議員を3期以上務めた者とする。総会に出席して意見を述べることができるが、議決権は有しない。
- 2) 名誉特別会員は名誉支部員の条件に加え、東北地方会で会長を務めた者、支部長を務めた者とする。処遇については、名誉支部員に準用する。

(社員の選出)

第5条 日本循環器学会本部からの委託により、本支部にて日本循環器学会の社員を選出する。

2. 選出する社員数は、日本循環器学会から指定された数とする。
3. 選挙権および被選挙権をもつものは、本支部の会員とする。

(支部選挙管理委員会)

第6条 本支部に東北支部選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という。）を置き、社員選出手続きを担当する。

2. 選挙管理委員会の委員長は、支部監事または支部幹事から選出し、支部総会で選任する。
3. 選挙管理委員は、会員から選出し、支部総会で選任する。
4. 選挙管理委員長は、選挙結果を支部総会および日本循環器学会に報告する。

(社員選出方法)

第7条 第6条に定める社員は、第4条に定める会員の無記名投票により選出する。

2. 会員一人につき、一個の投票権とする。
3. 各都道府県毎の最多得票者を当選者として選出した後、全地区を対象として得票数の多い順から、第5条第2項に定める選出すべき数までを当選者とする。

(社員の補充)

第8条 日本循環器学会から社員補充の依頼があった場合は、選挙管理委員会が直前の選挙結果に基づき得票数の多い順から補充すべき数までを社員として補充する。

2. 前項の規程に関わらず、前条第3項の都道府県条件を満たさない場合には、その条件を優先して補充する。

(支部評議員)

第9条 本支部に支部評議員若干名を置くことができる。

2. 支部評議員は、下記の規則に基づいて会員から選出し、支部総会で選任する。
3. 支部評議員の選出・辞職についての規程は、別に定める。
 - 1) 支部評議員の推薦を希望する者は、推薦理由と推薦される者の略歴を支部長に提出する。推薦の資格を有する者は本支部の日本循環器学会社員とする。
 - 2) 任期途中で支部評議員の辞職を希望する者は、理由を記した書面を支部長に提出する。
 - 3) 支部評議員の辞職および推薦は、支部総会の同意を必要とする。
4. 支部評議員は、総会を組織し、支部長の求めに応じて支部の運営についての諮問を行う。
5. 支部評議員の任期は4年とし、再任はさまたげない。役員に欠員が生じた場合は速やかに補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

(支部長)

第10条 本支部に支部長1名を置く。

2. 支部長は日本循環器学会理事から選出し、支部総会において選任する。
3. 支部長は支部を統括する。
4. 支部長の任期および定年については、日本循環器学会定款および定款施行細則に準ずる。

(支部幹事)

第11条 本支部に支部幹事若干名を置く。

2. 支部幹事は会員から支部総会において選任する。
3. 支部幹事は支部長を補佐し、支部運営にあたる。
4. 支部幹事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(支部監事)

第12条 本支部に支部監事若干名を置く。

2. 支部監事は会員から支部総会において選任する。
3. 支部監事は支部の事業および会計について監査を行い、不正の事実があれば支部総会あるいは日本循環器学会に報告する。
4. 支部監事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(地方会会長)

第13条 本支部に地方会会長1名を置く。

2. 地方会会長は会員から支部総会において選任する。
3. 地方会会長は地方会を主催し、その経理および事業内容を支部長に報告する。
4. 地方会会長の任期は、直前の地方会終了日の翌日から主催地方会終了日までとする。

(支部総会)

第14条 支部総会は、日本循環器学会の社員および支部で選出した支部評議員で構成する。

2. 支部総会は年1回以上開催し、以下の事項を審議する。
 - 1) 地方会会長の選出
 - 2) 地方会開催地の決定
 - 3) 支部事業計画および事業報告
 - 4) 社員および支部評議員の選出
 - 5) 本会規則の変更
 - 6) その他本会の運営に必要な事項
3. 支部総会は、支部長が招集し、議長となる。ただし支部長に事故あるときは、支部監事が招集する。この場合、議長は支部総会議員の互選により選出する。
4. 支部総会は、支部総会議員の過半数が出席しなければ、その議事を決議できない。ただし、当該議事につき予め書面をもって意思を表示したもの、および他の支部会員を代理人として表決を委任したものは出席者とみなす。
5. 支部総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(運営資金)

第15条 この支部の運営には次の資金を充てる。

- 1) 本部から助成される運営費
- 2) 地方会参加費
- 3) 事業に伴う収入
- 4) 寄付金
- 5) その他収入

(会計年度)

第16条 この支部の会計年度は、日本循環器学会定款に準ずる。

附則

- 1) この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2) 学術集会に演題を提出する者は原則として日本循環器学会に入会しなければならない。ただし支部長が許可した場合はその限りではない。

日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award 会則

1. 日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設ける。
2. 本会則は平成 21 年 2 月 14 日に開催される第 147 回東北地方会から有効とし、本会則の変更は総会で審議・決定される。
3. 東北地方会 YIA の応募資格、応募方法は演題応募要領に記載するが、地方会主催の当番校会長の裁定をもって変更は許可されるものとする。
4. YIA 選考委員会は大会長を選考委員長として、各県大学の循環器内科教授 6 名と大会長が選出する 6 名の選考委員の計 12 名で構成される。選考委員に代理を置く場合は、教授選考員の場合は教室の准教授または講師に委託し、その他の 6 名の選考委員については大会長が再度選出する。

日本循環器学会東北地方会Young Investigator's Award (東北地方会YIA) 演題応募要領

趣 旨

日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設け、毎回の東北地方会において、優秀演題の表彰を行う。

応募資格

日本循環器学会員であり、各地方会開催日において満 35 歳以下の方。
東北地方会において過去に YIA を受賞した者は、最優秀賞・優秀賞を問わず、同じ部門への再応募はできない。他部門への申請は可とする。

対象演題

日本循環器学会東北地方会で行われた循環器学に関する臨床・基礎研究、且つ、症例報告を受け付ける。発表時点で印刷公表されていない演題内容を対象とする。ただし、応募者は筆頭演者でありその内容に中心的役割を果たしたものであることを必要とする。他の学会賞への応募と重複しないこととし、各部門毎に 1 施設 2 題 (ただし 1 科 1 演題) までの応募とする。本 YIA は症例発表部門と研究発表部門それぞれで選考と表彰を行う。

選考方法

地方会演題募集時に YIA 応募希望を募り、地方会開催時には希望演題のみを対象とする YIA セッションを設ける。選考委員は本セッションに参加し、引き続き開催される YIA 審査委員会において厳重な審査を行う。症例発表部門と研究発表部門それぞれで最優秀賞 1 名および優秀賞若干名選定する。なお、希望演題数が各部門 5 題を超えた場合は、予め選考委員による第一次審査を行う。

会長奨励賞

YIA 希望演題の内、一般病院の演題から 1 題を会長奨励賞としてあらかじめ選出しておき、当日表彰が行われる旨を演者に通知する。ただし、この演題が YIA 最優秀賞または優秀賞に選出された場合は YIA を優先し、その回の会長奨励賞はなしとする。

応募方法

一般演題応募と同様に日本循環器学会ホームページより登録。Young Investigator's Award 応募希望者は応募資格を確認のうえ、「YIA に応募する」にチェックを入れ、症例発表部門と研究発表部門のどちらに応募するかを予め明記する。

賞

部門毎に最優秀賞 1 名 (賞金 10 万円) および優秀賞若干名 (賞金 5 万円) と表彰状。同点の場合は要検討とする。

会長奨励賞は 1 名 (賞金 5 万円と表彰状)。

締 切

一般演題締切日と同日とする。一次審査後採択されなかった場合は、自動的に一般演題に採択される。

第 160 回日本循環器学会東北地方会 YIA 審査員（敬称略）

青森

弘前大学大学院医学研究科 循環呼吸腎臓内科学講座
青森県立中央病院 循環器センター

准教授 富田 泰史
センター長 藤野 安弘

岩手

岩手医科大学 心血管・腎・内分泌内科分野
盛岡赤十字病院

教授 中村 元行
副院長 市川 隆

秋田

秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学・呼吸器内科学
市立秋田総合病院 循環器内科

教授 伊藤 宏
内科診療部長 中川 正康

山形

山形大学医学部 内科学第一講座
篠田総合病院 循環器科

教授 久保田 功
医長 池田こずえ

宮城

東北大学 循環器内科学
仙台医療センター 循環器内科

教授 下川 宏明
部長 篠崎 毅

福島

福島県立医科大学医学部 循環器・血液内科学講座
大原総合病院

教授 竹石 恭知
副院長 石橋 敏幸

日本循環器学会東北支部役員（平成27年4月1日現在）

支部長	下川宏明																	
理事	下川宏明	伊藤宏																
名誉特別会員	白土邦男 三浦 傅	平 則夫						平盛勝彦	丸山幸夫									
名誉支部員	青木孝直 伊藤藤明 大和田憲 金澤正 佐々木 立木 弥 星野 楷 室井 一 山本 文 雄	芦猪小 川岡野 紘英幸 一二彦 完一 直平 成毅	池田精 今小喜 小岩幹 木島恒 高橋健 田三幸 盛浦英	宏潤郎 博男 治雄 機	石大門 齋高 布三 保	出友信 脇公 藤松 川谷 嶋	正尚謙 男滋 徹淳 実											

支部評議員（各県ごと五十音順、○印は社員）

青森	○奥村謙夫	幾夫	長藤	内野	智安	宏弘	花森	田裕康	之宏	平賀	仁							
岩手	伊藤智範	藤川郁夫	岡田森	林代野		均敦浩	○中村	松元	隆行	佐野	藤崎英	衛二						
秋田	阿齊長	部藤谷川	芳仁	久崇志	○伊藤鈴	○渡邊博	藤木邊	宏泰之		飯田	野村	健芳	二一	小林	政正	雄康		
山形	池金菅宮	田谷原脇	こずえ重洋	池久保廣	○渡邊	野田野邊	栄一郎功撰哲	石後福	井藤井	邦敏昭	明和男	小貞松	熊弘井	正光幹	樹章之			
宮城	○伊上坂柳	藤月田澤	健正泰輝	太博彦行	○伊小山下	藤丸川家	貞達宏智	嘉也明之 ³	井齋富	上木岡	直佳智	人克子 ¹ ²	加賀西堀	谷條内	芳久	豊文徳		
福島	石佐○横	川藤山	和匡	信也 ¹ 齊	石杉	橋正	敏文	幸文	○齋竹	藤石	修恭	一知	齋武	藤田	富寛	善人		
会計監事	石出	信正	猪岡	英二														
幹事	坂田	泰彦	伊藤	健太						福田	浩二							

1. 外科分野 2. 女性分野 3. その他の分野